

八潮らしい家づくりをしましょう



市では50年、100年先を見据え、八潮らしい魅力ある街並みづくりを推進しています。

問都市計画課 ☎ 346

八潮らしい街並みづくりのコンセプトは「つながり」

家族のつながり 住み心地の良い空間づくり

屋内の部屋同士や、周辺環境との「つながり」に気を配ることは、住み心地の良い空間づくりを育む大切な考え方です。

日当たりや眺め、風の通りに配慮しよう!

窓・開口部のアイデア
窓や開口部を設ける際には、眺望や通風、日照に配慮しましょう。

屋内空間のつながりに配慮しよう!

断面の作り方のアイデア
吹き抜けやスキップフロアなどで断面構成に変化をつけ、部屋どうしにつながりを持たせましょう。

地域のつながり 緑のうるおい空間づくり

自分の家はもちろん、緑の感じられる空間周りの建物と連なることで、歩いて楽しい、緑のうるおいあふれる街並みが出来上がります。

緑のうるおいあふれる空間をつくろう!

敷地内の緑化のアイデア
芝生や低木なども用いて、敷地内の緑化面積を増やしましょう。

見て楽しい緑をつくろう!

沿道部分への植栽のアイデア
通りから見える箇所には、出来るだけ中高木を植え、緑が多く感じられる通りを演出しましょう。

街並みのつながり 表情豊かな街並みづくり

屋根の形状をそろえると、家の表情を印象付けるだけでなく、街並みの表情としても連続性が感じられ、住宅の表情はより豊かになります。

屋根のカタチに配慮しよう!

屋根の形のアイデア
周囲の建物の屋根と調和した形状になるよう配慮しましょう。

建物の表情に配慮しよう!

軒先や庇の作り方のアイデア
表情を与えるよう、軒先や庇の出の長さを確保しましょう。



やしお家づくりデザインマナーブック

市では、これから家づくりをしたい方や購入を考えている方に、「やしお家づくりデザインマナーブック」を作成しています。家や街並みの魅力アップのアイデアを掲載しており、家族・地域・街並みのそれぞれの「つながり」のヒントも紹介していますので、ぜひご覧ください。なお、冊子は都市計画課で配布しています。また、市ホームページでもご覧になれます。



マナーブック
2次元コード

新型コロナウイルス関連

新型コロナウイルスは、オミクロン株からBA.2へ置き換わり、今後も注意が必要です。

問保健センター ☎ 995-3381

感染拡大防止のために

現在、新型コロナウイルスの新規感染者は、若い世代の割合が高い状況です。医療のひっ迫が生じるような急激な感染拡大を防ぎ、社会全体が日常生活へと移行していくことができるよう、次の取り組みにご協力をお願いします。

①基本的な感染予防対策の徹底

- 感染リスクの高まる「5つの場面」に注意
「飲酒を伴う懇親会」「大人数や長時間におよぶ飲食」「マスクなしでの会話」「狭い空間での共同生活」「居場所の切り替わり」には特に注意しましょう。
- マスクの正しい着用
- 手洗い・手指消毒
- こまめな換気



②新型コロナウイルスワクチン接種

ワクチン接種で、感染防止の効果や重症化を防ぐことができます。

ワクチンは接種後、少し時間が経過してから効果が高まります。ワクチン接種を希望される方は、早めの接種を検討してください。

キャンセル待ちでの新型コロナウイルスワクチンの3回目接種

キャンセル待ちでの接種の対象年齢を16歳以上に変更しています。希望される方は、次のいずれかの方法で申請をしてください。

- ・市ホームページ内から電子申請（電子申請・届出サービス）
 - ・申請書（市ホームページ、保健センターまたは市役所総合案内で入手）を窓口または郵送で保健センターへ
- ※曜日やワクチンの種類（ファイザーまたは武田/モデルナ）は申請時に選ぶことができます。

新型コロナウイルスワクチンの追加接種（3・4回目接種）

4回目接種を開始します。それに伴い、3回目接種の接種間隔も2回目接種完了から5カ月になります。詳しくは市ホームページをご覧ください。